

# 特集② 平和な未来を願って

終戦から67年が経過し、戦争の記憶の風化、平和意識の低下や希薄化が懸念される現在、市が実施する事業を通じて、平和の尊さについて改めて考えてみませんか。

昭和20年8月15日、終戦を迎えた日から、今年で67年が経過しました。現在では戦争経験者の高齢化により、悲惨な戦争の記憶が薄れつつあります。

しかし、これからも地球上から永久に核兵器が廃絶されることを願い、私たちは、強い危機感を持ち一層平和への努力を強めていかなければなりません。

私たち大人は、過去の悲惨な出来事を教訓とし、将来の日本を担っていく子ども達に、平和の大切さを伝える義務があることを忘れず、平和のために祈り、発言し、行動することが大切です。

昭和59年、留萌市では戦争の悲惨さと平和の尊さを永く後世に語り継ぎ、世界の恒久平和を実現するため、『平和都市宣言』を行いました。ここに、全文を掲載します。改めて平和について、考えてみませんか。

## 留萌市平和都市宣言

留萌市は次のとおり平和都市となることを宣言する。

真の平和を希求することは、人類共通の願いであり、この崇高な理想実現のため、常に努力を続けて行かなければならない。私たち市民は、今日の緊張した国際情勢を認識し、我が国の非核三原則の堅持はもとより、核戦争の脅威を排除するため、地球上から永久に核兵器が廃絶されることを強く願うものである。

ここに留萌市は恒久の平和を願い、幸せな市民生活を守る決意を表明し、非核平和都市を宣言する。

昭和59年5月3日

※希求 願い求めること  
 ※崇高 何も比較できない偉大さ  
 ※堅持 堅く守って他に譲らないこと

## 三船殉難について

終戦直後、留萌沖で、三船事件が起きました。

昭和20年8月22日、終戦から一週間が過ぎたころ、樺太から引揚げる避難民を乗せた三船が小樽方面に航行中、旧ソ連の潜水艦の魚雷攻撃を受けて、1,708名の尊い命が犠牲となり、あの有名なタイタニック号の死者数を上回るほどの犠牲者が出ました。

三船のうち「小笠原丸」は増毛沖で、「泰東丸」は鬼鹿沖でそれぞれ沈没し、大破しながら留萌港にたどりついたのは「第2新興丸」ただ一隻でした。傷ついた船体は傾き、船上の惨状は目を覆うものがあつたと記録されています。当時、留萌町警防団や警察署のほか多くの町民が遺体の収容や埋葬、生存者を自宅に引き取るなどの救護にあたりました。この悲劇は、今も多くの人々の胸に、深い傷として刻まれています。

## 黙祷のお願いについて

次の日程でサイレンを吹鳴しますので、1分間の黙祷をお願いします。

○全国戦没者追悼式  
 8月15日(水) 正午  
 ○留萌市平和祈念式典  
 8月20日(月) 午後1時



黄金岬の高台には、樺太引揚三船殉難『平和の碑』が建立され、今も冥福を祈る人々が訪れています

## 平成24年度 留萌市平和都市宣言啓発事業のご紹介

### 平和の集い 『留萌市平和祈念式典』 (戦没者・殉難者追悼式)

❖日時 8月20日(月) 13:00  
 (受付12:50まで)  
 ❖場所 中央公民館 小ホール

戦没者や戦争犠牲者の追悼にあわせ、戦争の悲惨さを後世に伝え、平和の大切さを改めて思い起そうとの願いを込めた式典にご遺族や市民のご参列をお願いします。



### 原爆資料展 『広島・長崎原爆パネル展』

❖開催日程 および場所  
 8月1日(水)～9日(木) 保健福祉センターはーとふる  
 8月10日(金)～18日(土) るもいプラザまちなか賑わい広場  
 8月20日(月) 中央公民館 平和祈念式典会場

昭和20年8月、一瞬で21万人以上の命を奪った2発の原子爆弾。人類史上初めて原子爆弾が投下された広島と長崎の惨状から、核兵器廃絶を改めて考えませんか。

### 平和の折り鶴募集

❖回収場所 市役所、はーとふる、健康の駅、市立病院内の各『折り鶴専用ポスト』

平和への願いを込めた千羽鶴を、折り鶴専用ポストまでお寄せください。留萌市平和祈念式典に捧げた後、広島市の「原爆の子の像」へ送付します。



図 平和の集い・原爆資料展・平和の折り鶴 市・総務課 ☎42-1801

### 図書館で開催する事業 (P25も併せてご覧ください)

#### 1 アニメ・記録映画上映会

❖日時 8月5日(日)、12日(日)  
 各10:30～、13:30～  
 (2回上映)

樺太引揚船「小笠原丸」にその夏、何か起こったのかを描いたアニメ「戦争が終わった夏に」、三船殉難の証言を記録した映画「慟哭(どうこく)の証言」を上映します。

#### 2 平和資料展 平和への祈り ～戦争のない未来へ～

❖日時 8月5日(日)～28日(火)

❖展示図書 「留萌沖の悲劇」  
 「月刊ダン 昭和50年8月号終戦特集 留萌沖に消えた千七百人」 「樺太終戦秘話 三船殉難の記録」

戦争の悲惨さや、戦争時の過酷な生活などを今を生きる人々に伝えるために、戦争に関する図書を展示・貸出します。

図 市立留萌図書館 ☎42-2300

## 特集②

子ども達に平和な未来を手渡すために私達にできること

市・総務課

☎42-1801  
 本庁舎2階